

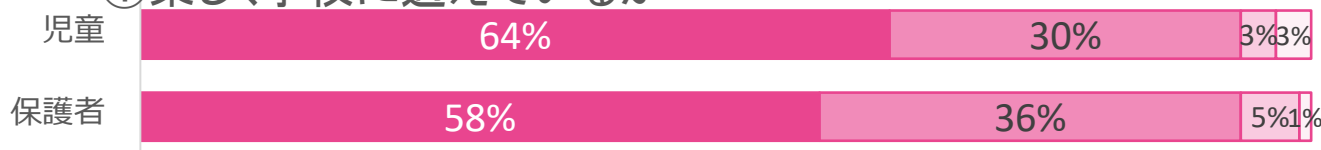


田代だより

名古屋市立田代小学校

令和7年3月18日（火）

①楽しく学校に通えているか



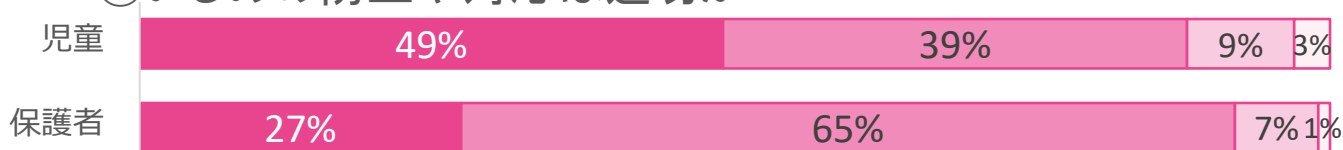
児童、保護者共に「あてはまる」「まああてはまる」を合わせた回答が90%を超える結果となりました。一方で、それは全ての児童が楽しく通えているわけではない、という結果でもあります。誰にとっても楽しく、安心して過ごせる学校にすることは本校が最も大切にしたいことでもあります。その目標を目指し、今後も教育活動に尽力します。

②挨拶や感謝の言葉をしっかりと伝えられるか



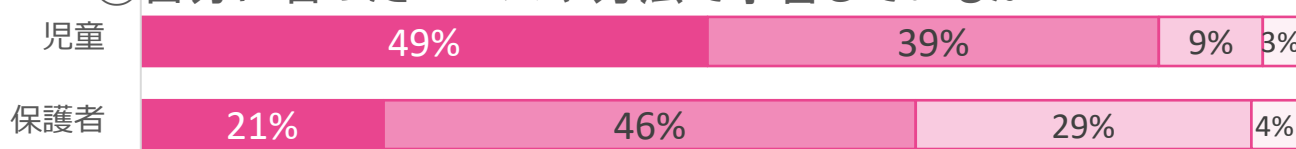
児童、保護者は、「あてはまる」「まああてはまる」を合わせた回答が90%を超えています。「あいさつ運動」には、PTAの皆様にもご協力いただいたり、児童会でも取り組んだりしてきました。校内では、自分から挨拶をしたりすることや感謝の言葉を伝え合ったりするコミュニケーションを大切に、今後も指導を行っていきたいと考えています。

③いじめの防止や対応は適切か



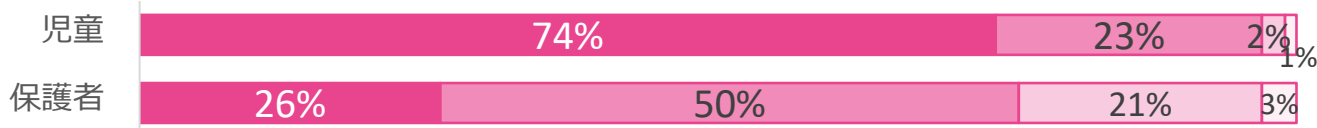
児童の約90%が「あてはまる」と回答しています。誰かが悲しい思い、つらい思いをしているときに、そこに寄り添うことを大切にした指導や、今年度はINGキャンペーンとして「いいねウイーク」を設定し、相手のことを大切にして居心地のよい雰囲気を作る指導に取り組んできました。高学年では悩みが多感になることもあり、今年度は授業後に教育相談で児童から話をじっくり聞く時間を設けました。今後もいじめ防止に向けて早期に対応できるようにしていきたいと考えています。

④自分に合ったペースや方法で学習しているか



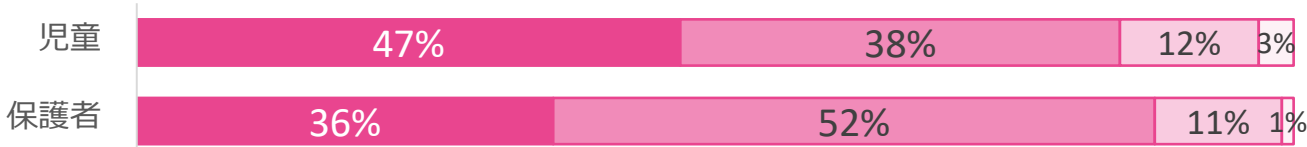
他の設問に比べ、全体的に肯定的な回答が少なく、特に保護者の「あてはまる」「まああてはまる」は80%を下回っています。今年度は学校努力点として「子ども中心の学びの実現」をテーマに、自分に合ったペースや方法で学習するために、「活動時間」「学習課題」「学習方法」「学習する相手」「振り返り」に指導の重点を置いて取り組んできました。今年度の課題や改善策を検討し、学校努力点について保護者の方にたよりや懇談会で伝えていきたいと考えています。

⑤タブレットを適切に使い、学びに生かしているか



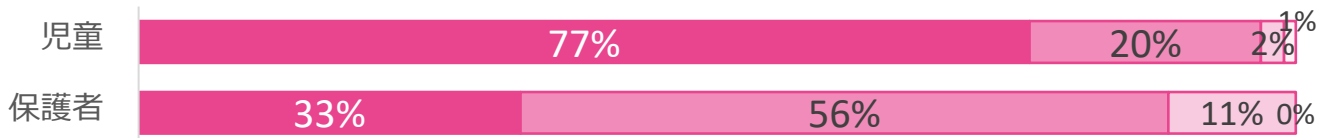
児童の95%以上は肯定的な回答をしています。20%を超える保護者が使い方が不十分と感じています。タブレットを活用してきたことで、児童のタイピング、調べ学習、プレゼンテーションなどの力を高め、学習や発表に生かす様子が見られた反面、目的と違うことに使用する場面を見かけた際には指導をしてきました。先日の学校だよりでもお知らせしましたが、タブレットの適切な使い方ができるよう今後も学校と家庭で連携していけたらと思います。

⑥健康に気を付けて生活できているか



児童の「あてはまる」「まああてはまる」を合わせた回答が90%を下回る結果となりました。本校では健康診断の際に保健指導を実施したり、保健だよりでも各種情報を発信したりしています。また、栄養教諭による食育も行っており、学年に応じてバランスのよい食事の取り方を指導してきました。2月には長縄集会を行い、みんなで運動する機会を設けてきました。今後も、児童が「自分の体の成長のためにどんなことが大切か」という意識を高められるよう、指導に取り組んでいきたいと考えています。

⑦自分の身の守り方が分かっているか



児童、保護者共に「あてはまる」「まああてはまる」を合わせた回答が90%を超える結果となりました。避難訓練やシェイクアウト訓練、防犯訓練、SNSトラブルなど情報モラルについて、学校では身の守り方の指導を継続していきます。特にSNSの利用について、大人の見えないところでのトラブルに巻き込まれないよう、ご家庭でのスマートフォンの使い方やルールなどを細かくお話いただけたらと思います。

⑧保護者への連絡や相談の機会は十分か



直接電話で話をしたり、さくら連絡網で連絡のやり取りを行ったりして、保護者の皆様とは共通理解を図ってきました。また、個人懇談会や学級懇談会など、保護者の皆様と対面してコミュニケーションをとる機会を設けています。教員以外への相談の機会としては、スクールカウンセラーを利用する保護者の方も多くみえました。今後も、学校だよりや学年だよりで教育活動のお知らせをしたり、いろいろな教職員が相談の窓口になったりすることを継続していきたいと考えています。